

映画ニュース

版コネシ

新復版新 No. 113 手続同い
 高知新 No. 284
 道新 No. 200
 甲口新 No. 126

No. 450 37.8.31

一、鳴動つづく三宅島

八月二十四日午後十時二十分、三宅島の雄山がすさまじい地鳴りと共に大爆発恐怖の一夜が明けると噴煙は実に二千メートルにも達しおびただしい溶岩が斜面にそって流れ出しています。この爆発では五つの新火口が斜面のキレットにそって口をあけておりストロンボリ式噴火という珍しいもの。そしてこの爆発以後強い地震が断続し、三宅島六千の人びとは深まる恐怖におののきながら続々と避難をしているのです。スポーツ

一、揺らくアジア大会

赤道を越えて初めて南の国インドネシアで第四回のアジア大会が開かれました。しかしアジアの若人たちの祭典であるこの大会も主催国インドネシアが台湾、イスラエル両国の入口を拒否したため大会開催が危ぶまわるといふ最悪の事態を招きました。

このため、国際オリンピック委員会からは、参加を拒否する大会は支持出来ないと声明され、更にこの大会を支持した日本の態度は二年後の東京オリンピックが控えているだけに大きな波紋を投じています。だが何はともあれ、スポーツに政治が介入した事実はあるととに大きな影響を残すことにもなりそうです。

一、那須の両陛下

——栃木

八月一日从那須でご静養中の天皇、皇后両陛下は毎日植物調査やら写生などの静かな日を送っております。この四月には陛下の著書としてベスト・セラーになった「那須の植物」も出版され、このほかこの植物は注意深く観察の様子でこの一月でヒオギアヤメ等新たに五十種も発見され、調査の成果を上げておられます。

アイモ風土記

一、海の出造り

——知床半島

知床……。それはアイヌ語で「地の果」と訳され、その海岸線は千古の謎を秘めてオホーツク海に断崖を連ねています。その知床半島の真中あたりに羅臼という漁師町があります。毎年七月、コンブのシーズンを迎えると人口の八割までが一家をあげて岬へ出造りに向うのです。

出造りの歴史は、明治に始まったばかりというのに原始的でしかも不便な二重生活を余儀なくされています。それというのも、厳冬の想像を絶するきびしい風土が人間の定住を幾重にも阻んできたからです。ここでは、子供達も貴重な働き手、九月までの二ヶ月間一家総出でつくられるコンブは一月当り四、五十万円の収入になるとか。それが、来年まで雪と氷に閉ざされた長い冬眠生活を支えるのです。